

給与奉行シリーズ

機能アップガイド

給与明細配信オプション
＜ Ver.1.51 ＞

目次

過不足税額を所得税欄に表示可能	2
源泉徴収票の摘要欄に住民税の普通徴収を表示可能	2

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

● 過不足税額を所得税欄に表示可能

年末調整による過不足税額を、給与（賞与）明細書の過不足税額欄ではなく所得税欄に表示することができるようになりました。

過不足税額を所得税欄に表示する場合は、[明細書作成処理 - 条件設定]画面の[詳細設定]ページで、「過不足税額欄を所得税欄に表示する」にチェックを付けます。

※清算月の所得税計算（給与奉行[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの[処理設定]ページで設定）が「省略しない」の場合は、設定できません。

● 源泉徴収票の摘要欄に住民税の普通徴収を表示可能

住民税徴収方法（給与奉行[社員情報]-[社員情報登録]-[社員情報登録]メニューの[住民税・通勤手当]ページで設定）が「1：普通徴収」の社員の源泉徴収票の摘要欄に、「普通徴収」と表示できるようになりました。

上記社員の摘要欄に「普通徴収」と表示する場合は、給与奉行の[源泉徴収票 - 条件設定]画面の[表示設定]ページで、「住民税徴収が普通徴収の社員は、摘要欄に「普通徴収」を表示する」設定にチェックを付けます。

給与奉行シリーズ

機能アップガイド

給与明細配信オプション
< Ver.1.50 >

部門コードが未設定の場合は、明細書PDFに部門コードを表示しないように変更	2
---------------------------------------	---

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

● **部門コードが未設定の場合は、明細書PDFに部門コードを表示しないように変更**

[明細書作成処理]メニュー（[日常処理]-[通常配信]-[明細書作成処理]メニュー）で明細書PDFを作成する際に、社員が所属している部門の部門コードが未設定「000」の場合は、明細書PDFに部門コードを表示しないように変更されました。

給与奉行シリーズ

機能アップガイド

給与明細配信オプション
< Ver.1.25 >

機能追加／改正情報

今回のプログラムで変更された内容を紹介します。
詳細を確認する場合は、変更内容をクリックしてください。

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

Ver. 1.25 変更内容

給与奉行Ver. 1.25に対応

[改正労働基準法に対応](#)

[監査用のアカウント（読み取り専用の利用者）を追加](#)

機能追加／改正情報

Ver. 1.25 変更内容の詳細

● 改正労働基準法に対応

平成22年4月改正労働基準法に対応します。

平成22年4月から「労働基準法の一部を改正する法律（改正労働基準法）」が施行されます。

これに伴い、明細書のレイアウトが変更されています。

● 監査用のアカウント（読み取り専用の利用者）を追加

監査用のアカウント（読み取り専用の利用者）として、「PRGuest」が追加されました。（初期では「無効」に設定されています。）

「PRGuest」の利用者は、「読み取り専用」が初期で設定されており、メニュー権限を個々に設定しなくても、以下の制限された動作をシステム側で保証します。

- ・データを更新するだけのメニューは、起動自体が制限されます。
- ・データの閲覧と更新をするメニューは、閲覧だけに制限された状態で自動的に起動します。

なお、この「読み取り専用」は、他の利用者にも設定できます。